

令和6年
一般社団法人 全日本空手道剛柔会全国大会

実施要項

名称 : 令和6年 一般社団法人全日本空手道剛柔会全国大会

主催 : 一般社団法人全日本空手道剛柔会

後援 : 国際空手道剛柔会

日時	: 令和6年8月31日(土)	13:00	設営 集合
	令和6年9月1日(日)	8:00	役員・実行委員・係員集合
		8:15	開場・選手入場
		8:40	審判会議(会議室5)
		8:45	団体演武リハーサル(※選手は全員参加のこと)
		9:30	開会式
		9:50	競技開始
		12:45	式典
		13:30	午後競技開始
		17:00	競技終了予定

会場 : 国立代々木競技場第二体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1

JR: 「原宿駅」から徒歩5分

東京メトロ(千代田線): 「明治神宮前駅」から徒歩5分、副都心線「明治神宮前駅」から徒歩5分

入場料 : 無 料

競技種目

型の部

- ①幼児男女 型 [小学生未満]
- ②小学1年生女子 型
- ③小学1年生男子 型
- ④小学2年生女子 型
- ⑤小学2年生男子 型
- ⑥小学3年生女子 型
- ⑦小学3年生男子型
- ⑧小学4年生女子 型
- ⑨小学4年生男子 型
- ⑩小学5年生女子 型
- ⑪小学5年生男子 型
- ⑫小学6年生女子 型
- ⑬小学6年生男子 型
- ⑭中学生女子 型
- ⑮中学生男子 型
- ⑯少年女子 型 [15歳以上18歳未満女子]
- ⑰少年男子 型 [15歳以上18歳未満男子]
- ⑱女子段外 型 [18歳以上女子段外者]
- ⑲男子段外 型 [18歳以上男子段外者]
- ⑳シニア女子 型 [45歳以上女子] (大会当日時点)
- ㉑シニア男子 型 [45歳以上男子] (大会当日時点)
- ㉒女子 型 [18歳以上女子有段者]
- ㉓男子 型 [18歳以上男子有段者]

組手の部

- ㉔幼児男女 組手 [小学生未満]
- ㉕小学1年生女子 組手
- ㉖小学1年生男子 組手
- ㉗小学2年生女子 組手
- ㉘小学2年生男子 組手
- ㉙小学3年生女子 組手
- ㉚小学3年生男子 組手
- ㉛小学4年生女子 組手
- ㉜小学4年生男子 組手
- ㉝小学5年生女子 組手
- ㉞小学5年生男子 組手
- ㉟小学6年生女子 組手
- ㊱小学6年生男子 組手
- ㊲小学生団体組手 ※1
- ㊳小学生型分解組手 ※2
- ㊴中学生女子 組手
- ㊵中学生男子 組手
- ㊶少年女子 組手 [15歳以上18歳未満女子]
- ㊷少年男子 組手 [15歳以上18歳未満男子]
- ㊸女子段外 組手 [18歳以上女子段外者]
- ㊹男子段外 組手 [18歳以上男子段外者]
- ㊺シニア女子 組手 [40歳以上女子] (大会当日時点)
- ㊻シニア男子 組手 [40歳以上男子] (大会当日時点)
- ㊼女子 組手 [18歳以上女子有段者]
- ㊽男子 組手 [18歳以上男子有段者]
- ㊾型分解組手※3
- ㊿シニア自由組手 [50歳以上男子有段者]
- ①自由組手 [18歳以上男子有段者]

※1 [1道場2チームまで/先鋒1~2年、中堅3~4年、大将5~6年(男子のみ)各1名の3人制]

※2 [小学生2名(男女問わず)で構成/選手組合せは同一道場・会でなくとも良い]

※3 [中学生以上2名(男女問わず)で構成/選手組合せは同一道場・会でなくとも良い]

*種目区分の基礎となる上記年齢学年は令和6年4月1日時点のもの。(シニア男女を除く)

*シニア男女種目と一般男女(18歳以上)種目は重複して出場することはできない。

*競技種目は参加人数の関係から、統廃合する可能性もある。

*型分解組手と自由組手は同時刻に並行して行うため同一選手が両種目に重複して出場することはできない。

*本年ビデオレビュー方式の採用が決定しました。採用する種目、内容に関しましては要項 2nd 版でお知らせいたします。2nd 版は内容確定次第、登録道場にメール配信致します。

大会規定

- 大会参加者は（一社）全日本空手道剛柔会会員に限る。会員登録を済ませていない参加希望者は参加申込み前に、会員登録手続きを行うこと。
- 締切以後及び大会当日における追加申込みと選手変更は一切認められない。
- 大会参加者は必ず拳マークをつけなければならない。位置は左胸、支障のある場合は左上腕とする。つけていない場合は出場を認めない。
- 個人種目は、大会実行委員会で用意されたゼッケンを背中に、競技中剥がれない様にしっかり糸で最低4角を縫い付けること。両面テープ等での貼り付けは認めない。（2種目参加の選手は、「型」（赤）が上、「組手」（青色）を下に縫い付ける。）さらに、番号の上に、氏名（黒字）を各自記入すること。
- 空手衣は空手道競技者に相応しい白色の清潔感ある規定通りの道衣を着用し、はだけることのない様にヒモをきちっと結ぶこと。女子の空手衣の下は、白色のシャツを着用の事。また、金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等)の着用は一切認めない。
- 空手上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くてはならない。上着の袖をまくってはいけない。ズボンの長さは、すくなくとも下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。又、裾をまくり上げてはならない。
- 大会に使用する空手衣に表示出来る団体名及びチーム名は登録道場名に限る。未登録、関連道場名、都道府県/市町村連盟オリジナルマークは使用してはいけない。すでに表示されている場合は布などで隠す。
- 持病等健康状態に懸念ある場合は、大会前に各自の責任において健康診断を受け、医師の許可を受けておくと同時に、保険証を持参すること。
- 参加選手は大会当日既に負傷、体調不良等ある場合は、基本的に競技に参加することができない。万一、負傷及び体調不良を偽って参加し、更に重症化した様な場合は、大会主催者としては責任を負いかねる旨、承知願います。
- 競技者が競技中に負傷した場合は応急処置をするが、その後は一括加入の保険により対処する。
- 幼児～小学2年生までの選手1名に対して、1名の保護者付き添いを認める。
- 小学生団体組手は、先鋒1～2年生、中堅3～4年生、大将5～6年生(男子のみ)各1名の3人制で行う。選手申し込み以外の選手は当日参加できない。但し1回戦より怪我不参加であっても、初戦から2名揃えば参加可能（参加費は、1チーム6,000円）、順序の変更は一切出来ない。団体戦の補欠選手は一切認めない。3名の登録選手以外を出場させた場合は、失格とみなす。団体組手の登録は、登録道場名とし、複数チーム参加の団体はA、Bの記号で分け、チーム名を白地布に縦書きで記入し右上腕部に縫い付けること。団体組手は監督を付けなければならない。尚、監督は空手着を着用し腕章（事前に貸与）を左腕に巻くこと。

競技規定

- 1 (公財)全日本空手道連盟競技規定 空手競技規定 に準じて、大会要項により行う。
- 2 トーナメント回戦ごとの礼はしない。(なお、決勝トーナメントに入る前には一旦礼をして締め、表彰対象者を記録係が確認チェックできるインターバルをとる)
- 3 赤・青のマイ帯使用可。
- 4 観客からのビデオ(動画)の参考提示・提出による「抗議」は一切認めない。

<型競技>

- 1 型競技で演ずる型は、(一社)全日本空手道剛柔会で制定している型
今年は(小・中学生)のみ全空連基本形(ゲキサイ第一、第二)全空連指定形(第1、第2)使用可。少年以上は、全日本空手道剛柔会で制定している型。
- 2 型競技は2名同時演武とし、表彰対象確定までは、赤・青の旗判定で行う。表彰対象者確定後の順位確定戦(メダルバウト)は点数制で判定する。中学生以上のメダルバウトは一人ずつ演武。
- 3 幼児型競技は、太極(各種)またはゲキサイ(1・2)から選択する。1回戦から決勝戦まで同じ型を続けて演武しても良い。
- 4 小学生型競技は、表彰対象者確定までは、太極(各種)、又はゲキサイ(1・2)とし、同じ型を演武しても良い。メダルバウトからはクルルンファー・スーパーリンペイを除く自由型とし、同じ型を続けて演武出来ない。
- 5 中学生型競技は、表彰対象者確定までは、ゲキサイ(1・2)、サイファーとし、同じ型を演武しても良い。メダルバウトからはスーパーリンペイを除く自由型とし、同じ型を続けて演武出来ない。
- 6 男女段外型競技は、スーパーリンペイを除く自由型とし、同じ型を続けて演武出来ない。
- 7 少年男女、シニア男女の型競技は、自由型とし、同じ型を続けて演武出来ない。
- 8 男子、女子の型競技は、自由型とし毎回型を変えなければならない。
- 9 同じ型を続けて演武出来ない時の注意点として、全空連基本形・全空連指定形と剛柔会制定型(例えば全空連サイファと剛柔会サイファー)は、同一型とみなす。
- 10 メダルバウトで同点の場合 ①採用得点の最低点を加えて比べる→それでも同点→②採用得点の最高点を加える→それでも同点→③再演武 ※型の繰り返し可(②女子型・③男子型を除く)
- 11 自由型は下記の中から選ぶ。
(型 種類)太極(上、中、下、掛け受け、廻し受け)・ゲキサイ(1・2)・サイファー・セインチン・サンセール・セイサン・シソーチン・セーパイ・クルルンファー・スーパーリンペイ

<組手競技>

- 1 幼児・小学生・中学生は1分フルタイム、4ポイント差勝負、少年女子・少年男子・女子段外・男子段外・シニア女子、シニア男子は、1分半フルタイム、4ポイント差勝負、女子は1分半フルタイム6ポイント差勝負、男子は2分フルタイム、6ポイント差勝負とする。
- 2 幼児・小学生の競技は、メンホーから10センチ以内の上段突き、および上段打ちは得点とする。メンホーに触れた場合はウォーニングとする。スキンタッチの上段蹴りもウォーニングとなる。また、足払い、テイクダウンの技は禁止とする。
- 3 中学生・少年の競技は、メンホーから10センチ以内の上段突き、および上段打ちは得点とする。メンホーに触れた場合はウォーニングとする。但しスキンタッチの上段蹴りは得点とする。
- 4 小学生型分解組手は、予選はゲキサイ(1・2)から選択、決勝は、予選で使用していないゲキサイ、サイファー、セインチンから選択する。(但しチームの参加数によっては決勝のみとする場合がある)
- 5 型分解組手(中学生以上)は、自由型とし、予選と決勝は同じ型を使用出来ない。(但しチームの参加数によっては決勝のみとする場合がある)
- 6 小学生団体戦組手は、個人戦同様、4ポイント差勝負とし引き分け判定はない。
- 7 安全具
 - 1) 幼児、小学生：拳サポーター、メンホー、ボディプロテクター、インステップ・シンガード(幼児は任意)、5年生以上男子はファールカップも着用すること(3・4年生は任意)。
 - 2) 中学生女子、女子段外、シニア女子：拳サポーター、メンホー、ボディプロテクター、インステップ・シンガード(チェストプロテクターを着用してもよい)
 - 3) 中学生男子、男子段外、シニア男子：拳サポーター、メンホー、ボディプロテクター、インステップ・シンガード、ファールカップ

- 4) 少年女子、女子：拳サポーター、マウスピース、ボディプロテクター、インステップ・シンガード（チェストプロテクターを着用してもよい）***国際基準の厚手の物を推奨する。**
- 5) 少年男子、男子：拳サポーター、マウスピース、ボディプロテクター、インステップ・シンガード、ファールカップ ***国際基準の厚手の物を推奨する。**
- 6) メンホー着用競技の拳サポーターは、全空連検定品メンホー着用競技用（親指カバー付き）の赤・青色サポーターとし、赤の側は青の、また青の側は赤の拳サポーターは使用できない（小学生以下は全空連検定品のリバーシブルも可）。
- 7) インステップ・シンガード：幼児以外は足甲スネサポーターを使用しなければならない。但し全空連・WKF・高体連検定品に限る。
- 8) **自由組手：拳サポーター（国際基準の厚手タイプ※エアサポーターも可）、マウスピース、ファールカップ、インステップ・シンガード（白色に限定し、WKF検定レッグガード（赤・青）は使用しない）。**
- 9) 安全具は全て各自で準備。互いに貸し借り、使いまわし禁止。

※『第8回空手道剛柔会グローバル選手権大会 東京2025』では、型はすべて（一社）全日本空手道剛柔会で制定している型で行う。組手の拳サポーターは、国際基準の厚手の物を使用する。

大会参加費

型分解組手(一般・小学生)	1チーム	4,000円
小学生団体組手	1チーム	6,000円
型	1種目	4,000円/人
組手	1種目	4,000円/人

※(個人種目を2種目以上参加の場合は1種目3,000円とする)

例	中学生女子型 + 中学生女子組手	6,000円
	男子型 + 男子組手 + 自由組手	9,000円
	小学4年生男子組手 + 小学生型分解組手	8,000円

申し込み方法

申込先 E-mail : gojuryu@karatedo.co.jp

※ 申込書は、登録道場宛のメールにて添付してありますので、データに入力の上、原則 Eメールにて添付して送って下さい。（名前の字がパソコン入力できない文字の場合は別途FAX等で事務局まで案内のこと）選手一覧、トーナメント表作成業務の合理化と転記ミス等を未然に防ぐ意味でも、原則、申込みはデータでのEメール送信に限定させて戴きます。但し、特例として手書きでの郵送申込は締切日を6月15日迄とする。

振込先

三井住友銀行 吉祥寺支店 (845) 普通預金 口座番号7789855
一般社団法人 全日本空手道剛柔会

参加申込締切日 **6月29日(土)**

※ 期日に間に合わない場合は、出場できなくなるので必ず期日厳守のこと。

※ 大会に参加しない団体も6月29日(土)までに参加者0としてデータを必ず送信すること

申込書記入上の諸注意

- ① 必ず所定の種目別申込用紙に入力し、Eメール送信すること。
- ② 種目別申込内容を『大会合計申込書』に集計し記入すること。
- ③ 本年度の登録更新を必ず済ませておくこと。登録更新をしていない場合は、出場できなくなるので注意。

その他注意事項

- 1) 会場内の警備については、各団体で警備責任者を必ず1名以上おき、各々団体内で責任をもって警備を行う事。特に貴重品等の盗難事故等については、大会として責任を負いかねます。
- 2) 現在進行中の競技に参加している選手及び監督以外は、競技進行の妨げになりますので、競技フロア内は立ち入り禁止。（但し、幼児～2年生の選手付き添いの保護者を除く）。
- 3) 代々木第二体育館はすべて禁煙。
- 4) 会場内で使用するテープはPカットなど粘着の弱いものとする。ガムテープ、クラフトテープ使用厳禁
手すりの木目もテープ厳禁
- 5) 応援旗は観覧席の前方安全手すり最下部の枠に各団体がクリップや紐を持参して括り付ける事。
なお、各登録道場の館旗、会旗、応援旗をお持ちの団体は、なるべく前日設営時に、各道場の観客席の前に隣席する団体と調整しながら設置すること。今大会は一つの団体で複数の応援旗掲揚も可とする。
- 6) ゴミ類（会場に持ち込んだPETボトル含めて一切のゴミを指す）は各自持ち帰ること。会場内に設置された体育館のゴミ箱は使用禁止。持ち帰りが困難の場合のみ特設のゴミステーションに分別して捨てる事とする。
- 7) 会場のアリーナ以外には、競技進行の放送が入りません。アリーナ後方エリアで練習している選手及び待機している選手は、放送及び案内に十分留意し、選手誘導係の指示に従って、競技開始時間に遅れないように徹底する事。
- 8) 所定の場所以外での練習は一切禁止。土足でのアリーナへの入場禁止。素足でのトイレ使用禁止。
- 9) 剛柔会会員として節度ある行動をとり、事故、トラブル等が発生しない様心掛ける事。
- 10) アリーナ内で机・椅子を使用する際は、所定の養生シートを敷くこと
- 11) 会場内でのフラッシュ、照明を使用してのカメラ、ビデオ等の撮影は禁止。また、充電その他電気機器使用による観客席や廊下のコンセントの使用は禁止とする。
- 12) 大会ドクターは、競技中に発生した怪我の対応で手一杯になる事があるので、軽微な傷等に処方する傷テープやテーピング類、家庭用の常備薬等は、各団体で必ず準備する事。

※重要

係員の不足が懸念されますので、別途案内予定の係員募集要項をご覧戴きご協力の程お願い致します。大会当日のコート係員、選手誘導係員は、当日朝8:00(時間厳守)に大会本部席前に集合の事。
係員は必ず印鑑（シャチハタ不可）、上履きを持参の上、大会に相応しくない服装(ダメージ加工ジーンズ、短パン、超ミニスカート等)はご遠慮下さい。尚、当日係員Tシャツが支給されます。

☆式典での諸注意☆

式典には必ず全員参加して下さい。

今年は昼の式典において、参加選手全員による「立ち基本」（下記基本演武順序）の団体演武を行います。大会前に充分練習しておいて下さい。なお、当日競技に出場しない選手でも、団体演武には参加できますので空手着持参の上参加して下さい。その際の参加費は無料ですが、参加記念品はありません。

立ち基本団体演武 順序

※8：45からの団体演武リハーサルに、選手は全員参加すること。

師 範 「気を付け！」
「正面に礼！」
全 員 「お願いします！」
師 範 「立ち基本、平行立ち用意！」
全 員 （息吹きをしながら、用意の動作）
師 範 ☆ 「左三戦立ち上段受けの構え 構えて！」
全 員 「エイッ！」
師 範 ①★ 「左三戦立ち上段受け！」
全 員 「ハイ！」
師 範 「1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10」
全 員 「エイッ！……（10本とも気合いをいれること）」
師 範 「平行立ち」
全 員 （平行立ちに戻る）

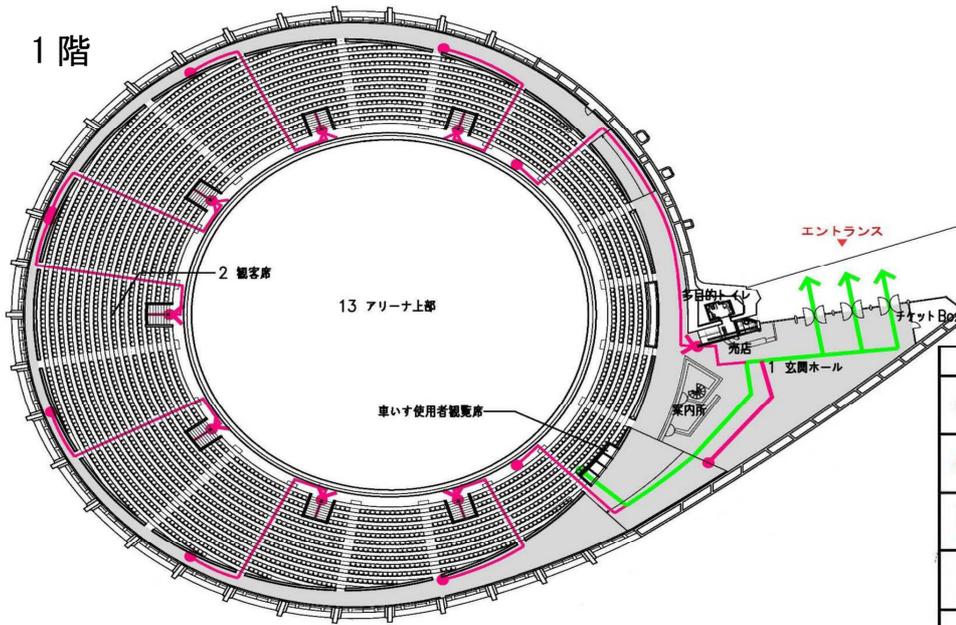
※以下、上記の☆、★の部分を変えて続きます。「エイッ！」と「ハイ！」を忘れずに。

師 範 ☆ 「左前屈立ち中段受けの構え 構えて！」
師 範 ②★ 「前屈立ち中段受け！」
師 範 ☆ 「左平角四股立ち下段払いの構え 構えて！」③左足を移動し平角四股立ち
師 範 ③★ 「四股立ち下段払い！」
師 範 ☆ 「左平角四股立ち中段正拳突き of 構え 構えて！」
師 範 ④★ 「四股立ち中段正拳突き！」
師 範 「最前列はそのまま。全員少し下がって前の人と間合いをとって」
師 範 ☆ 「平行立ち組手構え構えて！」
師 範 ⑤★ 「平行立ち前蹴り！」④右足より蹴る
全 員 「ハイ！」
師 範 「1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10」
全 員 「エイッ！……（10本とも気合いをいれること）」
師 範 「直れ！」
全 員 （息吹き、結び立ちに直る）
師 範 「正面に礼！」

以上 5動作、各10本ずつ行います。

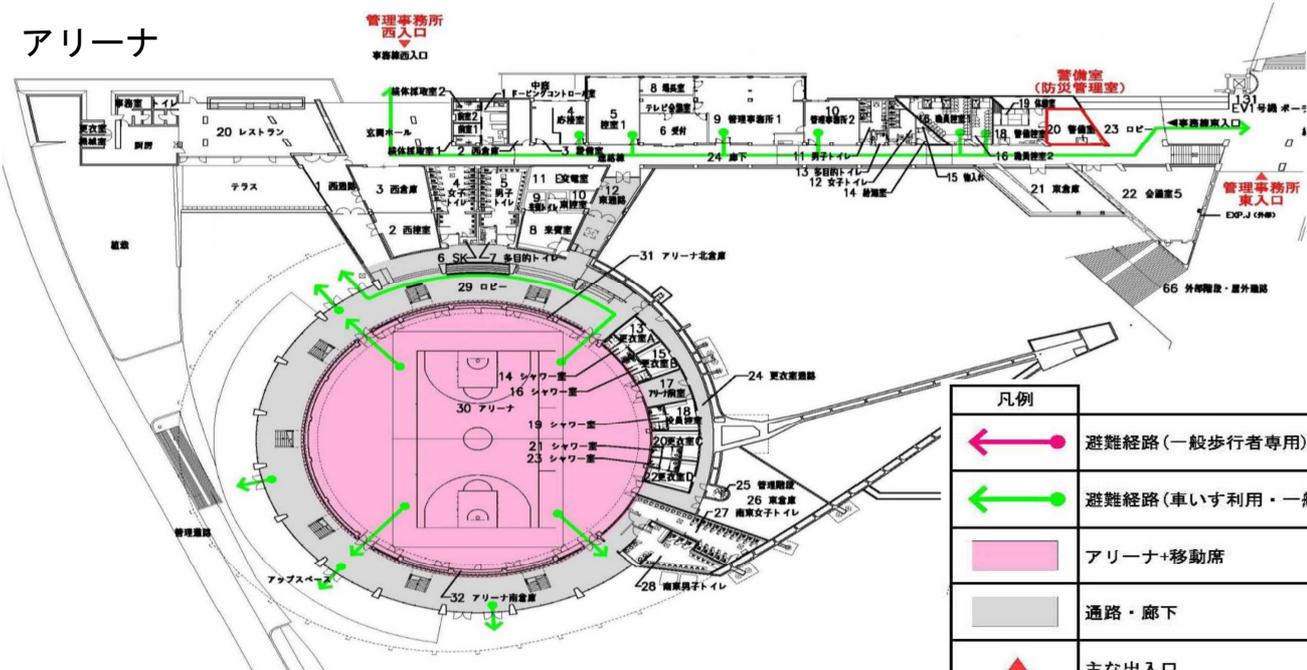
国立代々木第2体育館 避難経路図

1階



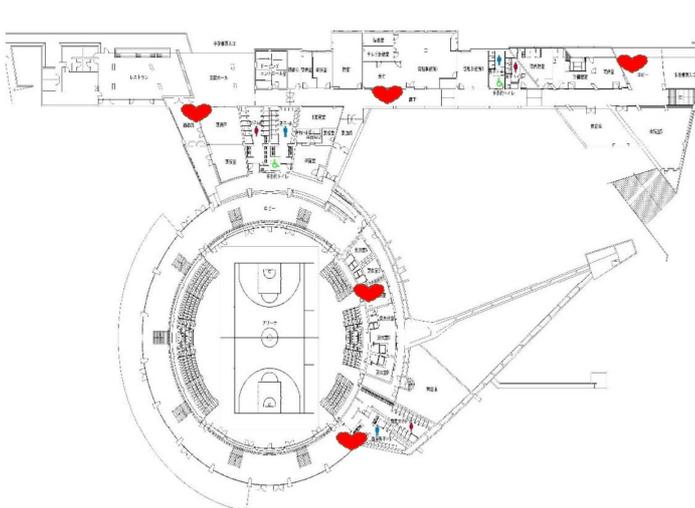
凡例	
	避難経路(一般歩行者専用)
	避難経路(車いす利用・一般歩行者)
	アリーナ+移動席
	通路・廊下
	主な出入口

アリーナ

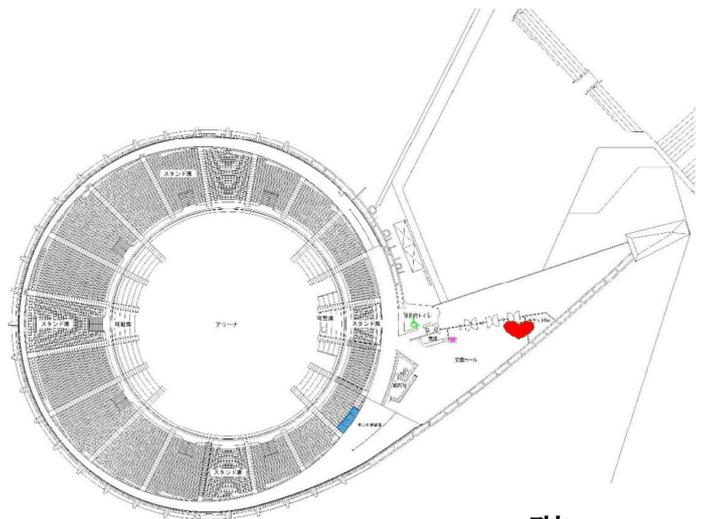


凡例	
	避難経路(一般歩行者専用)
	避難経路(車いす利用・一般歩行者)
	アリーナ+移動席
	通路・廊下
	主な出入口

AED 設置場所♥



地下1階



1階